

未来をつむぐライフマガジン

FREE PAPER

無料

ご自由にお持ち下さい

ボラみみ

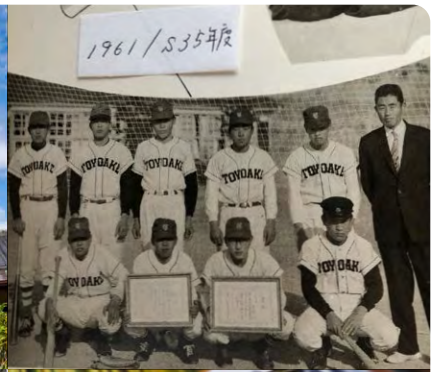
2024年 No.260

11・12 月号



自分らしく
はたらく





今号のテーマは、自分らしくはたらく。

「自分らしくはたらく」とは、どういうことでしょうか？

近年、多様な働き方が推進され、キャリアの選択肢は増えてきました。

一方で、社会の常識や自分自身が作り出した「こうするのが当たり前」という固定観念にとらわれて、

どこかで無理をしてしまっている方、心が満たされないと感じている方もいるかもしれません。

一度立ち止まって、自分の「好き」や「得意」、「苦手」、「こうありたいという姿」を見つめ直し、

本当の自分らしい働き方をイメージしてみてください。

ありのままのあなたでも、やりがいを感じながら、他の人とも喜びを分かち合える働き方が実現できるはずです。

INDEX

2024 11-12

- 好きを仕事に。やりがいとよこびを分かち合つて
ガーデンカフェ やっちゃんち 森川 靖子さん・和世さん・捷雄さん P.02
- 「自分らしく」を応援する P.05
- 働く環境と意識の変化 P.07
- 佐藤元紀の「アクセル踏めば何かが変わる」01 P.08
- 第84回 企業の社会貢献活動の現場から P.09
- あなたの街のボラスポ紹介！ P.09
- CivicTech入門14 P.10
- ボランティア情報 P.11
- ボラみみINFORMATION P.15



「ガーデンカフェ やっちゃんち」へようこそ！



好きを仕事に。
やりがいとよろこびを
分かち合って

Interview
ガーデんカフェ やっちゃんち
森川 靖子さん・和世さん・捷雄さん

高校時代にダウン症があることを理由に、喫茶店で働く夢を諦めなければならなかった経験を持つやっちゃん。看護助手の仕事帰りに寄った喫茶店で、過去の夢が再燃し、名古屋市昭和区に「ガーデんカフェ やっちゃんち」をオープンさせました。11年目を迎えた今、カフェは人々が集い、触れ合い、笑顔と温もりあふれる場所に。地域の人たちの応援も受けて、日々やりがいとよろこびを感じて働いています。ダウン症があっても努力し続けるやっちゃんの姿は、障害の有無に関わらず、誰もが自分の可能性に挑戦できることを教えてくれます。「やっちゃん」こと森川靖子さんご両親に、働く夢を叶えたお話を伺いました。



実を結んだ努力

やっちゃん カフェを開く前は、聖霊病院で看護助手をしていました。仕事は忙しかったのですが、仕事の後、病院内にある喫茶店に通っているうちに、いつか自分でカフェを始めたいと思ったんです。でも、カフェを開業するために、具体的にどうすればいいかわかりませんでした。

和世さん(以下:お母さん) 20年前は、障害のある人が社会で活躍する姿を見る機会がほとんどありませんでした。やっちゃんがカフェを開きたいと言ったとき、正直なところ、立ちばだかる社会の壁を感じました。諦めるのを待つしかないと思って、やっちゃんに「病院で

10年働いたらいいよ」と。でも、やっちゃんは、私たちの言葉を信じて、10年間働き抜いたんですよ。さすがに、応援せずにいられませんでした。「ガーデんカフェ やっちゃんち」という名前には、庭があって、ゆったりとしたこの場所で人々が集い交流してくれるようにという思いが込められています。ただ、オープン前は、障害のある人がカフェを始めることが、地域で受け入れられるかが何よりも不安だったのを覚えています。それで、やっちゃんのことを理解してもらおうと、近隣にプレオープンの告知をしたところ、多くの方がカフェを訪れてくれました。

やっちゃん オープン当日は、100人近くのお客さんが来てくれたので、驚きました。



捷雄さん(以下:お父さん) やっちゃんが自己資金で開業すると言うので、費用をなるべく抑えつつ、自然や木の温もりを感じる空間になるよう準備を進めました。僕は古民家の木材を再利用してカフェの家具やデッキを作るなどサポートしました。

やっちゃん コーヒーの淹れ方は、スタッフと一緒に、近くでコーヒー豆を焙煎している方から教わりました。コーヒーは飲まないのですが、みんなのために淹れるのが好きです。他の飲み物については、納得いくまで何度も試しメニューを考えました。

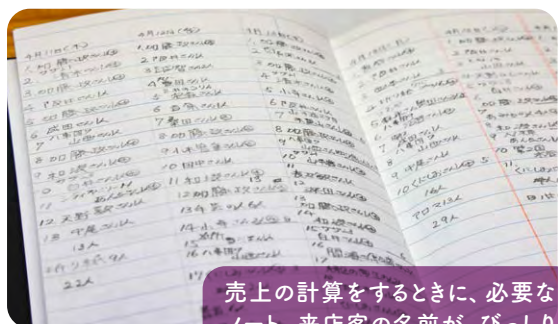
お母さん やっちゃんは、コーヒーを淹れるとき、材料を何グラム、何ccときっちり量るところから始めます。その几帳面さが活かされ、コーヒーの教室でも、一番おいしいコーヒーを淹れられるようになったんです。

「できない」を「できる」に

やっちゃん 営業日には、朝食を食べた後、カフェへ向かいます。カフェに着いたら、庭の植物に挨拶をして、2年前に亡くなった大切な人の写真に手を合わせています。8時にお店を開けて、サロンが開催される日には受付業務もします。ガスコンロを使うため、ホットココアとホットミルクティーは、スタッフの方が担当しています。でも、コーヒー類は、すべて自分で淹れています。カフェが混んでいるとき、ゆっくり昼ご飯を食べられません。4時にお店を閉めて、近所の人に片づけを手伝ってもらっている間に、お金の計算をします。

お母さん レジ締めは、やっちゃんの仕事です。どの飲み物がどれくらい売れたのかを把握し、来店されたお客さんの数と照らし合わせ、金額が合うかどうかを確認します。そのため、毎日欠かさず、ノートに来店客の名前を書いているんです。サロン用の名簿もあり、同様の手順で作業をするため、売上を計算するのに1時間ほどかかります。

お父さん 苦手だった計算も克服し、今では計算機まで使えるようになったのですから驚きです。人の協力を得ることが大きな力になる一方で、目標達成には自身のひたむきな努力も不可欠であることを目の当たりにしました。以前は、「できないことはできない」と考えていましたが、オーナーになったやっちゃんを見て、「できないこともやればできる」と気づかされました。



売上の計算をするときに、必要なノート。来店客の名前が、びしり丁寧に書かれています。



2024年 8月の予定		2024年 9月の予定	
8/1	8/2	9/1	9/2
8/3	8/4	9/3	9/4
8/5	8/6	9/5	9/6
8/7	8/8	9/7	9/8
8/9	8/10	9/9	9/10
8/11	8/12	9/11	9/12
8/13	8/14	9/13	9/14
8/15	8/16	9/15	9/16
8/17	8/18	9/17	9/18
8/19	8/20	9/19	9/20
8/21	8/22	9/21	9/22
8/23	8/24	9/23	9/24
8/25	8/26	9/25	9/26
8/27	8/28	9/27	9/28
8/29	8/30	9/29	9/30

大人気のサロンが行われるお部屋。オープン当初は折り紙と歌声の2種類だけだったサロンも、今では様々なサロンが開催されています。



誰もが目標を目指せる社会へ

やっちゃん お客さんが大勢いるときは忙しいですが、この仕事が好きなので、どんなに忙しくても苦になりません。大切なお客さんのために、一番人気のホットコーヒーを淹れたり、カレンダーの中から選んでいただいたラテアートを描いたりすることに、やりがいを感じます。看護助手の仕事と大きく異なることは、お客さんと接したり、おしゃべりしたりする機会が多いことです。お客さんから「オーナー」と言われると、うれしくなってしまいます(笑)。カフェを開きたい、夢を叶えたいという人には、ぜひ頑張ってほしいです。「やっちゃんち」も、みんなが笑顔でつながっているようなカフェであり続けられるよう努力していきます。

お母さん 障害のある子どもたちは高等部になると、地域から離れた養護学校に通い、卒業後はA型・B型の事業所で仕事をするのが一般的です。障害のある人が働いている姿を目にする機会は限られているため、開店当初には「こんなことができるんですか!」と驚かれたくらいです。やっちゃんが自分らしく仕事に取り組むには、どのような環境が望ましいのかを明確にすることが必要でした。お客様から食事の提供のご要望をいただくこともあるのですが、そうするとどうしても作業ペースが速くなるんです。やっちゃんの「落ち着いた環境で働く」というスタイルを大切にするため、飲み物だけを提供しています。最近では、同じ境遇のお母さんからカフェを始めたいという相談も増えているのですが、地域の協力が得られるか不安で踏み出せない方

もいます。何かに挑戦する際、周りの理解と協力は、大きな原動力になるはずですが、私もカフェを通して「やればできる」ことを実感したので、「やっちゃんち」をきっかけに同じような経験をしてくれる人が増えていくことを願っています。



やっちゃんの優しいタッチ

やっちゃんがそっと見せてくれた、お母さんも知らなかった小さなメモ帳。そこには、「電動自転車の人が多いので、バッテリーをどうぞ使ってください」など、お客様への心配りが記されています。

Information

ガーデンカフェ やっちゃんち

名古屋市昭和区八事本町 31-4
 地下鉄名城線「八事日赤」1番出入口 徒歩7分
 TEL: 052-832-8388
 営業時間: 8:00~16:00
 定休日: 第1・3木曜日・土曜日・日曜日



「自分らしく」を応援する



得意なことも苦手なことも大切に

～ 名古屋市若者・企業リンクサポート ～

「仕事は苦しいもので、耐えるのが当たり前だと思ってました」——。新卒で入った仕事を辞め、うつ病の診断を受けたのちにリンクサポートを訪ねてきた女性が話していた言葉です。働くことについてよいイメージはないものの、「働きたい」「(働きたくないけど)働かなきゃ」とリンクサポートに来られる皆さん。私たちはいつも、その勇気や必死の思いに尊敬の念を抱きます。

リンクサポートは2019年、名古屋市在住の15歳～39歳の人を対象に、「あなたのままで、働ける場所を一緒に探します」と掲げて始まりました。名古屋市単独の事業を、一般社団法人草の根ささえあいプロジェクトが受託。全国でもあまり例のない形の若者向け伴走型就労支援です。

出会った方はこれまでに約600人。ここに来るまでに、すでに学校で、以前の職場で、家で、部屋の中で、ヘトヘトになるまで頑張ってきた方ばかり。情報の受け取り方やコミュニケーションの仕方がユニークだったり、家

族が抱える課題が大きすぎて、スタート地点に立てなかったり。「自信がない」からのスタートです。そのためリンクサポートでは、企業向けに自分を大きく見せるのではなく、今の自分をしっかりと伝えて、そこから始められる仕事を探しましょうとお話します。

実際に求人に応募する前に行く職場見学の際には、得意なことと合わせて苦手なことを伝えるのですが、「そんなことは、うちの仕事ではあまり気にしなくていいよ」「ほんとに少しづつで大丈夫」と、温かい言葉をかけてもらうことも。そんな時、皆さんの社会への警戒感が少しだけ和らぐように感じます。実験動物の飼育員や税理士補助、CADオペレーター、清掃員、学校事務員、プログラマー、看板製作など、多様な仕事で年間100人ほどが就職しています。

企業の方も、履歴書や面接で人を採用することには限界を感じているようです。職歴があってもなくても、徐々にうちの仕事ができて、続けたいという気持ちさえあればいいのだけど、どうやったらそんな人が採用できるのだろう。こんな本音を聞くことが多く、だからこそ見学や実習の機会をいただけているように思います。

「仕事の方は、まあなんとかなっています」。やりたいこととできることのギャップに悩んでいた20代の男性は、最後は仕事環境を重視して、電子部品組み立ての仕事に就き、さりげなくこう言葉にしました。早々と一人暮らしも始め、家族と距離を保てるようになってリンクサポートを“卒業”。働くことについて(それ以外でもいいのですが)、「なんとかかなりそう」という実感を持ってもらえることが、私たちが考える一つのゴールです。



Information

名古屋市若者・企業リンクサポート

【TEL】052-684-8672

【E-mail】ouen@nagoyalink.net

【HP】<https://nagoyalink.net/>

ストレスが多いと言われる現代社会において、希望や期待をもって就職してみたけれど、頑張りすぎて体を壊してしまう人はたくさんいます。ハラスメントにあっても耐え続けて病んでしまうこともあります。そんな時に、サポートしてくれる団体が身近にあります。「自分らしく、はたらく」ことを大切にしている事例をご紹介します。

ビューズ@名駅のキャリア支援 ～ 自分らしく働こう～

ビューズ@名駅は、うつ病等の気分障害の方を対象とした社会復帰支援を行う生活訓練事業所です。ビューズの特徴の一つとして、利用者の皆さんが「どうなりたいか」よりも「どう在りたいか」という価値観に重きを置いています。卒業(社会復帰)=就職とは限りません。自分自身の新たな道を見つけてもらうことが、最も大切な社会的自立であると考えています。今回は、「自分らしく、はたらく」を実現した事例をご紹介します。

ある20代の男性Aさんは、新卒での就職後、会社でうつ病を発症し休職に至りました。ビューズの支援員と相談し、このまま復職を選んでも長く仕事を続けられないと気づき、自ら退職を決断しました。その後も喪失感や将来への不安はありましたが、ビューズの集団プログラムに参加し、同じような経験を持つ仲間から励ましをもらったことが大きな支えとなりました。さらに、自分の課題と向き合った結果、会話に上手く入れないことを気にしすぎてしまい、人との交流そのものを避けがちになっていることがストレスの大きな原因だと気づきました。

Aさんの社会復帰に向けた最大の転機は、課題であるコミュニケーションの不安を克服するために参加したボランティア活動でした。過去の振り返りからオフィスワークよりも体を動かして働く方が向いていると気づき、リサイクル業を営むNPO団体でのボランティアに参加することになりました。実際に参加してみて、コミュニケーションの不安も過去の失敗体験による想像にすぎないということに気づき、他の人から頼られたり感謝されたりすることで自己肯定感が回復しました。同時に、キャリア支援のプログラムで自分が在りたい未来のイメージについて具体化を進めていく中で、以前から環境問題に興味があったことに気づき、このままボランティア先に就職したいと考えるようになりました。

そして、「障害を持った人でも働きやすいような空間にしたい」等の自分軸の目標を掲げ、継続して意欲的に業務に励む姿を見ていたNPO法人の代表理事から採用



の声がかかりました。そこで、自身の症状・課題に対して再発防止策の資料を作成し準備を整えたことで再就職につながり、自分らしい働き方をつかみ取りました。

ビューズでは、このように個々の症状・課題だけでなく強みや価値観を深く理解した上で、ご本人の意思を尊重して社会復帰(復職・再就職)に向けた支援を行っています。

今後は社会復帰した方への定着支援により力を入れていきたいと考えています。これからの世の中は、人口減少に伴う社会構造の変化、AIの進化による仕事の変化など、大きな転換期を迎えていきます。その中でも、再発することなく健康を維持しながら、ビューズ卒業生同士が創るコミュニティの中で新しい活動を共創していくことを目指します。ビューズで見つけた「自分の在り方」が続く支援ができればと考えています。

Information

ビューズ@名駅(うつ病の方の社会復帰支援センター)

〒451-0045

名古屋市西区名駅二丁目25番21号ベルウッド名駅1階

【E-mail】info@view-s.jp

【TEL】052-462-1608

【Views web】<https://view-s.jp/>

【Company web】<https://www.staffrole.co.jp/>

働く環境と意識の変化



「自分らしく」は、周囲の人の意見や価値観にとらわれず、自分の考えや価値観を尊重している状態をいい、「自分らしくはたらく」は、その人自身の価値観を大切にしている状態、あるいは自分らしさを発揮して働いている状態をいいます。

好きなことや得意なことを仕事にすることで、自分らしさを発揮して仕事ができるかもしれません。また、自分自身のライフスタイルに合わせて仕事とプライベートを分け、趣味や家庭の都合に合わせて働くことも「自分らしくはたらく」といえます。

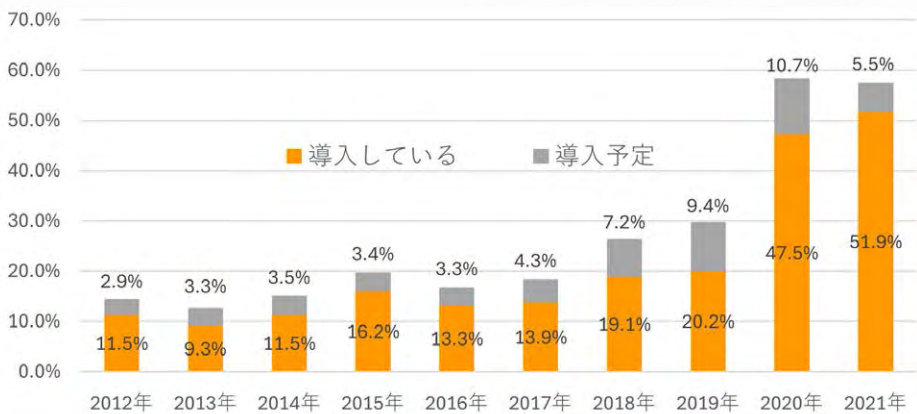
一人ひとり違った考え方や価値観があるので、それぞれが自分らしく働くためには、多様な働き方ができる職場

環境が求められていくと思われます。世界が経験したパンデミックにより、かつて一般的ではなかったテレワークの導入が大きく広がったこともその1つの例です。

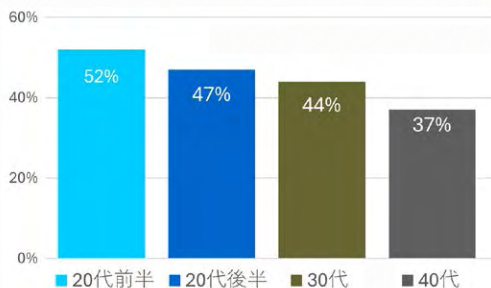
これまでは決められた時間に決められた場所で勤務することが当たり前でしたが、コロナ以前にはなかった新しい働き方を経験した人たちの意識を見ると、グラフ2とグラフ3にあるように、好きな時間・好きな場所で働きたい意向は若い世代ほど割合が多くなっています。今後メタバース^(※)などの活用が進むと、もっと自由な働き方ができる時代が来るかもしれません。

※メタバースとは、インターネット上に作られた仮想空間で、ユーザーは分身であるアバターを介して学習や仕事、買い物などさまざまな体験ができます。

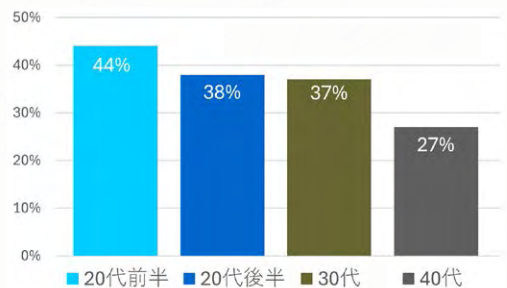
グラフ1 テレワークの導入状況



グラフ2 好きな時間に働きたい



グラフ3 好きな場所で働きたい



アクセル踏めば何かが変わる



障害者であることが強みになる

～東日本大震災後、釜石市でのボランティアがキャリアの転換点～

もとのり
佐藤元紀自立生活センター
アクセル代表

筋ジストロフィーという先天性の障害があり、電動車いすユーザー。地域の小中学校に通い、高校では入学拒否を経験する。障害が進行するにつれて悩むが、東日本大震災のボランティアをきっかけに障害者の自立支援に携わる。現在は刈谷市を中心に活動中。

大学を卒業して、最初に働いたのは老人ホームの事務職でした。利用者の方とお話することが楽しかったのですが、次第に私じゃなくてもできる仕事だと感じるようになり、かなり悩んでいました。そんな頃に、世界一周の船旅ピースポートに乗船したことで世界を知り、視野が広まり、人を支援するためには福祉をもっと勉強したいと考えるようになりました。

帰国後、専門学校へ通って医療ソーシャルワーカーを目指すことにしました。しかし、この選択は大きな挫折を伴うものでした。自分の障害状況では働けるイメージが全くできなくなったからです。完全に自信をなくし、社会福祉士の国家試験も落ち、次にどうするか先が見えず、1年半ほど何もせずに過ごすことになりました。

転職が訪れたのはヘルパーの利用が必要になった時です。以前は、トイレや風呂は一人でできていましたが、障害が進行するにつれて親の介助が増えていきました。しかし、夜遅く帰ってきたら風呂に入りたくても親に気を遣って諦めていました。トイレが心配で長時間の外出も避けるようになりました。そこで週4回程度のヘルパーを利用することになったのです。

そのヘルパー事業所は、障害者が主体となって運営している社会福祉法人です。そこでのご縁で、ある時、東日本大震災によって被災した岩手県釜石市での支援活動に参加することになりました。内心は「車いすユーザーの自分に何ができるだろう」という思いでしたが、行ってみたいという感情に任せてみました。

東日本大震災から1年ほど経った真冬の時期でした。被災地域の視察では陸前高田市や大槌町などを訪れ、甚大な被害を受けた街の姿が目前にありました。瓦礫の山でしたが、ランドセルや写真、津波にのまれた学校など、人の生活が確かにありました。その場にいることはとても辛いものでもありました。現地では、視覚障害がある方の病院の送迎を支援し、当時の話を聞かせてもらいました。避難所に行ったものの、周りのサポートを得られずに別の避難所を転々としたそうです。他にも、津波にのまれた方からは、必死に手を伸ばしていたら偶然にも誰かが手をつかんでくれて九死に一生を得たという話も聞きました。ただ話を聞いていたつもりでしたが、スタッフの方に「話を引き出すのが上手い」と褒められました。傾聴することが支援になることを初めて知りました。

それまでは自分の障害は邪魔なものでしたが、障害者だからこそ伝えられるものがある、コミュニケーションを通して支援することができる、障害が強みになるのだと考えが変わっていったのです。

これから3回にわたって、障害者の立場での声をお届けする予定です。お楽しみに!(執筆: 渡辺祐樹)



地元企業の社会貢献活動について、各担当者に自社の活動を紹介していただいております。84回目となる今回は、東海電炉株式会社です。

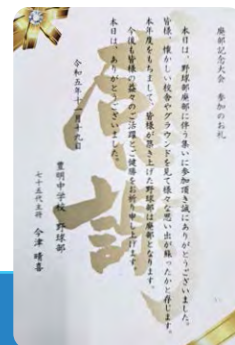
「働き方改革」からの地域貢献

東海電炉株式会社 代表取締役社長 今津 健治

「来年度、本校の野球部は廃部となります」。私がPTA会長を務める中学校の校長から、お知らせが届きました。

現在、残業の多い教職員の働き方改革が進められており、全国的に部活動の地域移行が検討されています。私の母校の中学野球部は、過去には全国2位になったことのある、75年の歴史を持つ強豪校です。先輩たちが築き上げてきた部活を、知らぬ間に廃部としてしまうことに抵抗を感じ、PTA会長・野球部のOBとして、また息子が最後のキャプテンであることから、「ありがとう！豊中野球部」と称し、歴代の野球部員や先生方を呼んで、廃部記念大会を行いました。この大会の企画・運営に弊社社員全員が協力してくれたおかげで、参加された皆さまに、懐かしいグラウンドで楽しい思い出を作っていただくことができたと思います。

国の政策として、今後数年で部活動の廃止・地域移行が進む予定です。子どもたちの健全な育成には、地域の協力が必要不可欠となる時代。弊社は、社員それぞれの母校・地元を中心に、地域貢献への協力に取り組んで参ります。



東海電炉株式会社

〒467-0854 名古屋市瑞穂区浮島町13-2 TEL:052-693-1281

ホームページ: <https://www.tokaidenro.co.jp/>

あなたの街のボラスポ紹介！

ボランティアやNPOの情報を得ることができる
あなたの街のボランティアスポットを紹介していきます。

碧南市市民活動センター【サポプラ】

“やりたい”をかたちに



「碧南市市民活動センター【サポプラ】」は、前身の「碧南市ボランティアサポートプラザ」から、認定NPO法人愛知ネットの運営により事業を開始して今年で13年目になります。当センターでは、「野良ねこをゼロにしたい」、「育児中のママをサポートしたい」、「地域の人たちとの交流の場として子ども食堂をしたい」といった皆さんが集まり、団体を作って活動されています。

そんな皆さんの“やりたい”を応援しサポートするため、スタッフ一同、情報発信やイベント企画などを行っています。碧南市で“やりたいこと”がある方は、ぜひ【サポプラ】に遊びに来てください。

- 所在地 〒447-0869 碧南市山神町8丁目35 へきなん福祉センターあいくる内
- 連絡先 TEL:0566-42-6561 FAX:0566-42-6571
ホームページ: <http://hekinan-plaza.jp/> E-mail: info@hekinan-plaza.jp
- 開館時間 平日・土曜9:00～21:00、日曜・祝日9:00～17:00
- 休館日 月曜(祝日の場合は翌平日)、12月29日から翌年1月3日まで



「シビックテック」ってご存知ですか?直訳すると「市民技術」とでも言いましょうか。市民や行政とIT技術者が協力しつつ、ITをうまく活かして社会課題に取り組む活動です。2013年にCode for Japanという団体ができた後、「Code for OO」という団体が日本中に80ほど生まれ、各地でシビックテック活動に動んでいます。この連載では、名古屋のシビックテック団体Code for Nagoyaの関係者が、いろいろなシビックテック事情をご紹介します。

今号では、NPO法人リネーブル・若者セーフティネットの代表理事の荒川陽子さんに、ITを通じて自分らしい働き方を創り出している同団体の活動をご紹介します。

自分らしく働くことに迷う若者

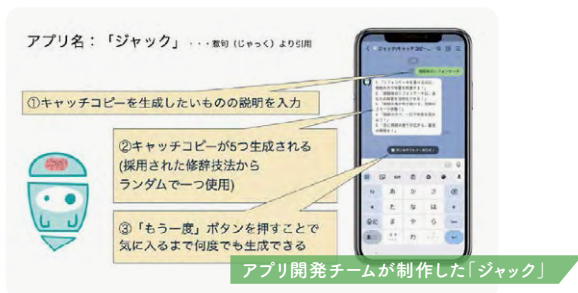
NPO法人リネーブル・若者セーフティネット(安城市)は、無業の若者や非正規雇用で働く若者が「今の自分にちょうど良い働き方」を見つけるための学びの居場所です。無業の理由は様々ですが、1日8時間、週5日フルタイムで働くことに馴染めない若者も少なくありません。また、やりがいを感じられない仕事や自分に合わない仕事を続けることで、焦りや不安を感じ、「ここではやっていけない」と、早期離職を繰り返すケースもあります。「自分が本当にやりたいことは何だろう」と悩み、無業の状態が長期化する若者もいます。

居場所×Tech

リネーブルでは、3DCADやAIなどのITスキルを実務家から学び、それをチームでプロジェクトとして動かす場を作っています。例えば、IOT開発チームは、「100均グッズを使ったスマートハウス ワークショップ」を一般市民向けに開催し、3DCADを学んだ若者が企業向けの3DCAD導入研修の講師を務めるなど活躍の場が広がっています。また3DCADとアプリ開発チームが協働で制作した「AIを搭載したおしゃべりロボット」を異業種交流会「メッセナゴヤ2023」に出展するなど、外部への情報発信を積極的に行っています。



AI搭載おしゃべりロボット「リーフィン」も開発!



アプリ開発チームが制作した「ジャック」



「ジャック」は学会でも発表しました!

今後の展望

教育機関を離れた後、無業の若者がチームで学ぶことのできる場はほとんどありません。リネーブルでは、同じ境遇の仲間と共に、互いの得意なこと・苦手なことを補い合いながら学べるコミュニティを提供します。また、地元中小企業との連携を強化し、1日2時間・週2日から始めるインターンシッププログラムを開発するとともに、企業が抱える人手不足の課題に対して、デジタル業務改善などの手法を活用し、新たな働く場を生み出すことにもチャレンジしていきます。

自分らしい働き方へ

自分のペースで学び、小さな成功体験を積み上げながら、働く一歩を踏み出す。今すぐ普通に働くことは難しいけれど、今の自分にちょうど良い働き方を探す。そのようなお手伝いの場を若者たちと共に創っていきたいと思います。

ボランティア情報

ホームページにも情報満載！
<http://www.boramimi.com>



ボランティア初めの一歩 大切なマナー&ルール

- さまざまな状況により、変更・中止等となる場合もあります。必ず事前に各団体にご連絡ください。
- 希望のボランティア先へ連絡するときは、まず名前を名乗って、用件（ボランティアに参加したい・詳しく聞きたい）を正確に伝えましょう。
- ボランティアへの参加当日、急用で参加できなくなったときは、必ず電話連絡を。また、約束の時間は守りましょう。

あなたの優しさを貸してください！



守山区内にあります児童養護施設に入所している3歳児から小学校低学年児とのふれあい活動で、外出時の同行と一緒に遊んだりするボランティア活動です。子どもが大好きで、体力がある18歳以上の男・女の方大歓迎です。ぜひチャレンジしてください。

青少年

名古屋市
守山区

- 日 時：原則毎月第4日曜日13:00～16:30
(行事によって9:00～)
- 場 所：和進ふれあいセンター内和進館児童ホーム
名古屋市守山区廿軒家13-32
- その他：電話・FAX・Eメールにてお申込みください。
【参加費等】年会費2,000円【持ち物】タオル、ティッシュ、飲み物、筆記具、行事によってはお弁当、おやつ

FACE・TO・FACE

問合せ

担当：新美
TEL/FAX:052-798-4687(19:00～21:00)
E-mail:k-2130@gctv.ne.jp



小中学生の居場所ボランティア募集



小中学生の居場所づくりをサポートしてくれるボランティアを募集中です。日常生活を充実させる体験を大事にしています。子どもと一緒に公園を走り回れる方！子どもたちの「お兄さん・お姉さん」的な立場になって、一緒に安心できる居場所づくりをしましょう。ぜひお気軽にお問合せください。お待ちしております！

青少年

名古屋市
中村区

- 日 時：土曜日9:30～16:00、月曜日16:15～22:00
スケジュールはお問い合わせください。
- 場 所：名古屋市中村区靖国町1-94
- その他：必ず事前にEメールにて、お申込みください。子どもたちの安心安全の場を創るために、ご所属等(大学名・学部名・学年、社会人の方はご職業等)を教えてください。
【資格、条件等】大学生、大学院生、社会人

NPO法人ささしまサポートセンター

問合せ

こども支援担当：伊藤
E-mail:office@sasashima.info



聴覚障害児と一緒に遊びませんか？



パレット(放課後等デイサービス)、パステル・パズル(児童発達支援・放課後等デイサービス)で、一緒に遊んだり、学習支援をしたり、土曜日や祝日・長期休みはイベントに参加していただけます。子どもたちと遊びながら手話を覚えたい方、聴覚障害児だけでなく発達障害児や知的障害児の支援に興味がある方大歓迎です！

障害者

青少年

名古屋市千種区・
愛知県半田市

- 日 時：平日14:00～17:30、土・祝・長期休み10:30～17:30
- 場 所：(1)パレット 名古屋市千種区振甫町2-64-1
(2)パステル 名古屋市千種区若水3-10-1
(3)パズル 半田市新居町1-41-7 アーバンハイツ1B
- その他：ボランティア活動希望日の前月末までに、電話、Eメールにてお申込みください。【資格、条件等】高校生以上。経験不問

NPO法人名古屋ろう国際センター

問合せ

担当：田中(パレット・パステル)・禹(パズル)
TEL:052-726-6233(10:30～13:00)
E-mail:palette@deaf-ic.org



療育・保育ボランティアを募集します



療育センターに通うお子さんや弟妹の方と遊んでみませんか。2時間程度の短時間で構いません。子どもが好きな方、福祉に興味がある方、お待ちしております。

青少年

障害者

名古屋市
西区

- 日 時：月・火・木・金曜日10:00～15:00
水曜日10:00～12:00
- 場 所：名古屋市西区新福寺町2-6-5
- その他：電話にてご連絡ください。
【持ち物】動きやすい服装
【申込〆切】ボランティア希望日の1週間前

北部地域療育センターよつば

問合せ

担当：加藤・槻川
TEL:052-522-5277(10:00～17:30)
FAX:052-522-5279



【フードバンク】食品の引取ドライバー募集中!



名古屋市を中心に東海3県でフードバンク活動(まだ食べられるにも関わらず捨てられる運命の食品を企業・個人から寄付いただき、生活に困っている個人や福祉団体へ提供する活動)を行っています。今回は、食品メーカーなどに寄贈食品を引取に行くドライバーを募集しています。
※男性が多い現場です。

まちづくり 経済 消費 名古屋市 北区

- 日 時: 毎週月・火・金曜日9:00~12:30
※基本は毎週ですが、所用でお休みする場合は調整可能です
- 場 所: 名古屋市北区城東町7-148
- その他: ホームページから事前にお申込みください。
【参加費等】正会員(年会費6,000円)
【資格、条件等】普通免許必須
【定員】月曜日1名、火曜日1名、金曜日1名

認定NPO法人セカンドハーベスト名古屋

問合せ 担当: 谷口
TEL: 052-913-6280 (月~金9:00~17:00)
FAX: 052-913-6281 E-mail: info@2h-nagoya.org



演奏を楽しみながらボランティア!

- 11月 フルート&ピアノ演奏
- 12月 クラシックピアノ
- 1月 津軽三味線
- 2月 チェロ & ピアノ
- 3月 ヴァイオリン&ピアノ

障害のある人たちが手作りしたケーキ&珈琲で、生の演奏とおしゃべり。ウェイトレスをやって下さるボランティアを募集しています。

障害者 まちづくり 名古屋市 西区

- 日 時: 毎月第1土曜日12:00~16:00
今後の予定...11月2日(土)、12月7日(土) 他
- 場 所: サロンうたさと 名古屋市西区歌里町147
- その他: 電話にてお申込みください。
【最寄り駅】地下鉄鶴舞線「庄内緑地公園」徒歩約15分、市バス「歌里町」「山田東中学校」それぞれ徒歩約5分
【定員】2~3名

社会福祉法人エゼル福祉会

問合せ 担当: 大川
TEL: 052-505-6082 (平日9:00~17:00)
E-mail: convini@ezeru.or.jp



ベトナム青年に日本語を教えるボランティア体験



名古屋のベトナム青年等に日本語を教えるボランティア体験です。初めての方歓迎です。土曜日に2回以上参加できる方のみ(すみませんが、1回のみは不可です)。

国際 生涯学習 名古屋市 南区

- 日 時: 11月2日(土)・9日(土)・23日(土・祝)・30日(土)
12月7日(土)・14日(土)・21日(土)14:45~17:00
- 場 所: 南区役所4階 社会福祉協議会研修室
名古屋市南区前浜通3-10
- その他: Eメールにて、お名前、Eメールアドレスまたは電話番号、勤務先名(学生は学校名と学部名)、参加希望日(2日分)、簡単な自己紹介をご記入の上、お申込みください。

NPO法人名古屋ベトナムネット

問合せ 担当: 荒川
携帯: 070-5642-2716
E-mail: 758vietnam.net@gmail.com



中川区荒子で日本語ボランティア体験



中川区荒子の日本語教室で、外国の方が、文字やあいさつ、文法や会話の勉強をしています。日本語を教えてください。ボランティアを募集しています。初心者の方歓迎です。教え方などはテキストに沿ってわくわく説明させていただきます。(中川区内など近隣に住むの方限定です)

国際 まちづくり 名古屋市 中川区

- 日 時: 11月3日(日)・10日(日)・17日(日)9:45~12:00
- 場 所: 中川区社会福祉協議会 調理室またはボランティアルーム
名古屋市中川区小城西1-1-20
- その他: Eメールにて、お名前、連絡先(電話番号またはメールアドレス)、ご住所(町名まで)、参加希望日をお知らせください。【子ども連れでの参加】可能【定員】1日あたり1~2名

ながわにほんごサロン

問合せ 担当: おざき
TEL: 070-5642-2716
E-mail: nihongo.nakagawa.moriyama@gmail.com



NPO法人・一般社団法人 設立・会計・税務等の支援をします お気軽にご相談ください

サカエ税理士法人 税理士・公認会計士 遠島敏行
名古屋市中村区黄金通2-54 TEL: 052-482-6600
URL: <http://www.sakaetax.com>
<http://www.seturitu-unei.com/>
E-mail: info@seturitu-unei.com

地域に根差す 社会貢献企業へ

2021年2月 SDGs宣言

ニーズに応える印刷会社

デジタルコンテンツ・AR(拡張現実)等

オフセット印刷

商業印刷全般

セキュリティ印刷

金券、商品券、証明書等

防災マニュアル・飲料水



菱源株式会社

<https://hishigen.co.jp>

〒490-1144 愛知県海部郡大治町西條松下75
TEL: 052-444-2323 FAX: 052-444-2636
【東京営業所】TEL: 03-5577-5686

ISO14001: 2015認証取得



気軽に お問い合わせ ください

●菱源株式会社は「ボラみみ」を応援しています。

「つしまにほんご教室」ボランティア募集



津島近郊在住の様々な国の外国人の方を対象にテキストを用い、いろいろ日本語でお話しながら一緒に楽しく学習しています。教室の見学・体験は随時受付けています。お気軽にお越し下さい。

国際 生涯学習 愛知県 津島市

- 日時: 毎週金曜日(第1金曜日除く) 19:00~20:30
11月8日(金)・15日(金)・22日(金)・29日(金)
12月13日(金)・20日(金)・27日(金)
- 場所: 津島市文化会館2階 視聴覚室
津島市藤浪町3-89-10
- その他: Eメール、お電話にて事前にご連絡下さい。
【交通手段】自動車可(駐車場あり) 【最寄り駅】名鉄津島線「津島」徒歩8分 【持ち物】筆記用具

つしまにほんご教室

問合せ
担当: 加藤
TEL: 090-5866-1253
E-mail: tsumi.nihongo@gmail.com



岐阜県御嵩町での森林ボランティア活動



岐阜県御嵩町にあるヒノキ林の枝打ち・間伐を、月に1回(第2土曜と翌日の日曜)に行います。また、木工や製紙原料としての出荷など、間伐材の利用にも取り組みます。御嵩町は、名古屋地区の水源となっている木曾川の上流にあります。私たちの「水源の森」の整備に、ぜひ力を貸してください。

環境 岐阜県 可児郡

- 日時: 11月9日(土)・10日(日) 10:00~16:00ごろ
(いずれか1日だけの参加も歓迎です)
- 場所: 御嵩町 中公民館(なかくみんかん) 駐車場集合
岐阜県可児郡御嵩町中2171-1
- その他: Eメールにてご連絡ください。【参加費等】保険費用として100円 【持ち物】軍手、山歩きのできる服装(長袖)、昼食 【子ども連れでの参加】可能 【定員】30名・先着順

みたけ・500万人の木曾川水トラスト

問合せ
担当: 市村
TEL: 052-735-5453(平日9:30~18:00)
E-mail: mitake500np@yahoo.co.jp



障害のある方とのクッキング講座



料理が上手になりたい、料理に興味がある障害のある方を対象にクッキング講座を開催します。今年度はお弁当作りを行います。障害のある方と一緒に弁当作りを楽しみませんか。

障害者 名古屋市中川区

- 日時: 11月10日(日)、2025年2月16日(日) 9:00~12:00
- 場所: 名古屋市中川生涯学習センター
名古屋市中川区富川町1-2-1
- その他: 電話にて、お申込みをお願いします。
【最寄り駅】名古屋市営バス「二女子」西1分
【持ち物】エプロン、バンダナ、室内履き
【定員】各回10名

中川区障害者基幹相談支援センター

問合せ
担当: 高橋・安達
TEL: 052-354-4521(9:00~17:00)
FAX: 052-354-2201



笠寺ミツバチプロジェクトの参加者募集中!



街の中でミツバチを育てる都市養蜂が広がっています。笠寺観音商店街でも13年前からボランティアに支えられてミツバチを育て続けています。内検という、巣を確認する作業を中心に、一緒に養蜂をやってくれる仲間を募集しています。毎回出られなくても構いません。ご関心ある方からご連絡をお待ちしています。

環境 経済産業省 消費生活 名古屋市中区

- 日時: 毎週火・土曜日 9:00~11:00
- 場所: 笠寺観音 名古屋市中区笠寺町上新町83
- その他: Eメールにてお申込みください。
【持ち物】防護服、手袋
【子ども連れでの参加】可能

笠寺ミツバチプロジェクト

問合せ
担当: 青山
携帯: 090-9268-7695
E-mail: kasaderamitsu@gmail.com



あなたのほしい情報がメールで届きます

団体からボランティアのお誘いが来ます

やりたい活動が見つかるボランティア登録サイト

みみライン

「みんなのひろば」のボランティア募集



ボランティアの活動内容は、受付、案内、会場、記録等です。ボランティアの経験がない方も、ご参加いただけます。
第1部「能登半島地震の現実」
第2部 なないろコンサートin北名古屋2024

障害者 まちづくり 愛知県 北名古屋

- 日 時：11月30日(土)9:00～18:00(イベントは14:00～16:30)
- 場 所：北名古屋市民総合福祉センターもえの丘 健康ふれあいルーム 北名古屋市熊之庄大畔48
- その他：ホームページ(QRコード)またはEメールにてお申込みください。【子ども連れでの参加】可能【申込み切】11月23日(土)【定員】10名程度

みんなのひろば(なないろコンサート)実行委員会
担当：丹下(たんげ)
TEL/FAX:0568-25-4863
E-mail: tantantontan@yahoo.co.jp



やろまいか!愛・地クリーン作戦



ジブリパークがある「愛・地球博記念公園(モリコロパーク)」及び瀬戸市の「瀬戸万博記念公園(愛・パーク)」の周辺道路での清掃活動に協力いただける方を募集いたします。家族・学生・グループでの参加も多い活動です。長袖・長ズボンの服装でご参加ください。

環境 まちづくり 愛知県長久手市・瀬戸市

- 日 時：(1)12月1日(日)、(2)12月15日(日)10:00～12:00
- 場 所：(1)愛・地球博記念公園 長久手市茨ヶ廻間乙1533-1 (2)瀬戸万博記念公園 瀬戸市上之山町2-178
- その他：ホームページから、またはEメールにて参加日、参加者氏名(グループの場合は全員)、申込者の連絡先(メール)をご記入の上、お申込みください。【申込み切】(1)11月28日(木)、(2)12月12日(木)

NPO法人愛・地球博ボランティアセンター
担当：渡邊
TEL:070-8307-0351(事務所携帯)
E-mail: yaromaika2016@gmail.com



市民活動情報誌の配達ボランティア募集中!



市民活動情報誌『ボラみみ』を中区の事務所に取りに来て、名古屋市内および近郊に配達して下さる方を募集しています。自宅から学校や職場に通う途中にちょっと寄り道して、短時間で行える活動です。車やバイク、自転車です配達する人もいれば、定期券を使える範囲で途中下車して届けている人もいます。

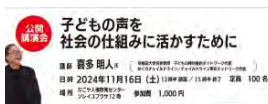
団体支援 まちづくり 名古屋市内他

- 日 時：偶数月の25日頃～翌月1日までの間に各所に届けてください
- 場 所：【受取場所】名古屋市中区新栄町2-3 YWCAビル6階【お届け先】名古屋市内及び近郊の店舗や公的施設など
- その他：電話またはEメールでご連絡ください。その後、事務所にお越しいただき、お届け可能な地域を教えてください。配達場所を相談しましょう。【子ども連れでの参加】可能

NPO法人ボラみみより情報局
担当：佐原
TEL:052-228-7824(月～土13:00～18:00)
E-mail: office@boramimi.com



子どもの声を社会の仕組みに活かすために



子ども大綱や生徒指導提要(改訂版)には、様々な場面で「子どもの権利」が尊重され、意見が反映されるよう努めなければならぬことが明記されています。子どもの声を聴き、社会の仕組みに反映させていくために、地域のおとなはどんな働きをすればいいのか、考えあいたいと思います。

青少年 人権平和 名古屋市中区

- 日 時：11月16日(土)13:30～15:30
- 場 所：なごや人権啓発センター ソレイユプラザなごや 名古屋市中区栄1-23-13 伏見ライフプラザ12階
- その他：ホームページまたはEメールにてお申込みください。【参加費等】参加費1,000円【定員】100名

NPO法人チャイルドラインあいち
担当：高橋
TEL/FAX:052-822-2801(14:00～18:00)
E-mail: info@cl-aichi.net



「ボラみみ」の財源は、みなさんの支援です。



ボラみみ

毎月9千部発行の『ボラみみ』は、ボランティア情報を無料で掲載、無料で配付しています。発行にはたくさんのボランティアが力を注いでいますが、それでも毎回多額の資金がかかります。是非会員になって『ボラみみ』を支えてください。

会員種類と特典

●が得られる特典です。

	賛助会員		正会員	
	個人・団体	法人	個人・団体	法人
年会費	3,000円	10,000円	10,000円	50,000円
ボラみみの活動がわかる年3回のニュースレター	●	●	●	●
市民活動の情報満載の『ボラみみ』が年6号	●	●	●	●
ボランティア情報の優先掲載			●	●
NPOや企業の広報掲載料の割引			●	●
ボラみみの事業活動・運営に参加ができる(総会の議決権)			●	●

■ 振込先 特定非営利活動法人ボラみみより情報局 郵便振替口座/00830-9-71034 三菱UFJ銀行柳橋支店(普)/1799329



新規・継続会員登録の方々 (順不同)

■法人正会員:

【継続】●トヨタ自動車株式会社トヨタボランティアセンター様

【新規】●トヨタ車体株式会社様

■団体正会員:

【継続】●特定非営利活動法人チャイルドラインあいち様

●特定非営利活動法人名古屋おやこセンター様

【新規】●守山区ポッチャ協会様

■個人正会員:

【継続】●島崎 拓様 ●匿名4名

■法人賛助会員:

【継続】●愛知銀行従業員組合様 ●社会福祉法人ラ・エール様

●社会福祉法人小牧市社会福祉協議会様

■賛助会員:

【継続】●稲熊 良彦様 ●坂井 文子様

●坂下 功久様 ●小松 友子様

●小池 征司様

●自立のための道具の会TFSR・Japan様

●特定非営利活動法人地域福祉サポートちた様

●匿名1名

■寄付 ●小松 友子様 ●匿名32名



「ボラみみ」配布先

—詳細はホームページにて掲載中!—

●WEBより

<http://www.boramimi.com/haihu/>

●携帯より



QRコード



みんなの声

●親子の想いを届ける会様

これまで交流のなかった方から問合せがあったため、また掲載したいです。

●社会福祉法人ニコニコハウス様

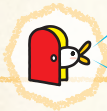
施設を知っていただくことができるので、これからも掲載したいです。ボランティアさんも集まり大変助かりました。

●特定非営利活動法人風の会様

いつも掲載ありがとうございます。掲載から即決定とはいかないのですが、地道に募集をお願いしようと思っています。

●特定非営利活動法人あした様

今回は応募がなかったのですが、引き続きボランティアさんに来てもらいたいと思うので、掲載していきたいと思っています。



編集後記



巻頭特集の「やっちゃんち」の取材に同行しました。店主やっちゃんのコーヒーを淹れるひたむきな姿に感銘を受けつつ(コーヒーおいしかった!)、やっちゃんを応援するお母さまとお父さま、ご近所や周りの方々の温かさに触れることができました。そういえば以前お世話になった大学の先生と「やっちゃんち」で再会してびっくり。お母さまと同じ職場だったとのことでオープンの時から応援していらっしやるのか。(S先生、見てますかー?)



次号予告

次号のテーマは「フレー! フレー!」。

2025年1月1日発行予定です。お楽しみに!

特定非営利活動法人
ボラみみより情報局

〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-3 YWCAビル6F TEL 052-228-7824 FAX 052-228-7834
E-mail office@boramimi.com URL <http://www.boramimi.com/> 代表 織田元樹 印刷 菱源株式会社

センター主催講座・イベントのご案内

11/27[水] **NPO講座「NPO法人をつくらう」ゲストトーク編&法人設立編 ☆同日開催**
 →13:30~16:30 (受付中) *ゲストトーク編又は法人設立編のみの参加も可能です。

◆**ゲストトーク編 <13:30~14:50>**

「そもそもNPOとはなに?」「非営利とはどういうこと?」など、基礎的な講義とNPOの運営や活動への思いなどを学べる講座です。NPOに興味・関心のある方、実際の活動の話を知りたいという方はぜひ!

◆**法人設立編 <15:00~16:30>**

「NPO法人ってなに?」「どうやってNPO法人を設立するの?」など、NPO法人の設立前に準備するものや書類作成のポイントを学べる講座です。自分たちでNPO法人を設立しようと考えている方はぜひ!

- 定員: 各30名
- 参加費: 各500円(*それぞれに申込と参加費が必要です)
- ゲスト: 倉田 佳代子氏(NPO法人Grow & Leap)
- 講師: 市民活動推進センター職員

12/6[金] **NPOのための講座「弁護士と考える NPO理事ヒヤリハット講座」**
 →14:00~16:00

気楽に引き受けてしまったけれど、NPO理事としてどんなことに気をつけたらいいんだろう? 支援者の方々に寄附のお願いをするのにメールを送っても大丈夫? スタッフがデザインしたキャラクターを使う上で注意すべきことは? 実際の活動で直面しがちな「ヒヤリハット」事例を取り上げ、理事として知っておくべき基本的な役割と責任について学べる講座です。

- 定員: 20名
- 参加費: 1,000円
- 講師: 若松 万里子(弁護士)

講座受講のお申込みは、窓口・電話・FAX・電子メールにて受け付けます。電子メール・FAXでお申込みの際は、**講座名・氏名・電話番号・FAX番号・所属団体・参加動機**をご記入ください。名古屋市内に在住、在勤、在学の方、または名古屋市内で活動している(活動する意思のある)個人・団体を対象とします。詳しくは、当センターのホームページをご覧ください。

*定員に達した時点で、締め切らせていただきます。ご了承ください。

12/7[土] **ボランティア入門講座 ☆「ぼらマッチ! なごや2024」にて開催 *表紙参照**
 →第1回 14:30~
 →第2回 15:30~ (事前申込み不要。当日、先着順にて受付)

「ボランティアをしたいけど、どうしたらいいの?」「自分にできるボランティアってなに?」そう思っている方にオススメのボランティアのスターター講座です。ボランティアに興味・関心のある方に、ボランティアの基礎や活動の探し方をご案内します。「ぼらマッチ! なごや2024」の会場で開催します。詳細は、表紙をご覧ください。

- 参加費: 無料
- 講師: 市民活動推進センター職員
- 会場: 愛知学院大学 名城公園キャンパス アガルスタワー 10階(「ぼらマッチ! なごや 2024」会場)

■NPOのためのアドバイザー相談 [参加費: 無料、要申込]

内容	日程	担当アドバイザー
会計・税務	11/21[木] 10:00~, 11:30~, 14:00~	堀尾 博樹(税理士・行政書士)
会計・税務	12/11[水] 10:00~, 11:30~, 14:00~, 15:30~	鳥居 翼(税理士)
設立・運営	12/20[金] 16:00~	織田 元樹(NPO法人ボラみみより情報局)

*アドバイザー相談は、名古屋市内で活動する(または活動予定のある)NPO・市民活動団体が対象です。

名古屋市民活動推進センター
 住所: 〒460-0008 名古屋市中区栄三丁目18番1号
 ナディアパークデザインセンタービル6階
 問合せ 電話: 052-228-8039 FAX: 052-228-8073
 申込先 電子メール: npo@sportsshimin.city.nagoya.lg.jp
 URL: <https://www.n-vnpo.city.nagoya.jp/>



スタッフのつぶやき

スタッフ: 千田

皆さん、初めまして。所長補佐の千田と申します。突然ですが、チャーハン、僕の大好きです。お店によって味も作りもそれぞれですが、どれもチャーハン。焼豚、ハム、卵ふわふわ、パラパラ、しっとり。そして、推しの店に通う。僕の市民活動のイメージはこんな感じです。また、広報なごや11月号にも、僕のインタビューが掲載されています。そちらもご覧いただくと嬉しいです。まだまだ勉強中ですが、よろしくお願いたします。



イラスト協力: 加藤舞美

新しく認定・条例指定NPO法人になった団体をご紹介します！

団体名 成年後見もやい

- 主たる事務所：名古屋市熱田区
- 主たる活動分野：保健、医療又は福祉の増進を図る活動
- 認定期間：令和6年3月29日から令和11年3月28日まで
- 条例指定期間：令和6年3月22日から令和11年3月21日まで



Q：どんな活動をしているのですか？

A：成年後見もやいは、名古屋市熱田区で主に知的障害者を対象に後見人を受任し、後見業務を行う団体です。現在の受任件数は90件ほどで、名古屋市やその周辺の地域の知的障害者・精神障害者・高齢者の権利擁護を行っています。このほか、成年後見制度の相談や事業所・家族会向けの学習会を開催し、成年後見制度についてより知っていただくため活動しております。成年後見制度について知りたい！話を聞いてみたい！という方は気軽に事務所へお越しください。

Q：なぜ認定を取ろうと思ったのですか？

A：きっかけは、日頃お世話になっている会員や当法人を応援し、寄附をしてくださる方に少しでも還元することができればと思ったからです。会費や寄附金は、金銭的な援助にとどまらず、成年後見もやいという団体を応援してくださるご意思であると当法人は考えております。今後も、成年後見もやいを応援してもらい、さらにそのような方を増やしていくために認定を取得しました。



Q：これから認定NPO法人を目指す団体にアドバイスをお願いします！

A：申請の際、書類の記入や整理に苦労しました。しかし、認定の申請を行う過程で不明な点や難しい部分について、市民活動推進センターの方は丁寧に教えてくれます。また認定を取ることで、支援者への還元や新たな支援者を見つけることが期待できます。認定取得について迷っている方は、市民活動推進センターに相談してみるといいと思います。

「成年後見もやい」についてのさらに詳しい情報は、こちらをご覧ください。

- TEL：052-746-9395 ●FAX：052-746-9396
- E-mail：koukenmoyai@hi3.enjoy.ne.jp
- ホームページ：https://seinenkoukenmoyai.net/



認定(特例認定)・条例指定NPO法人の制度や申請方法、手引きについては、当センターのホームページの専用ページをご覧ください。



7・8月の設立認証NPO法人



名称	所在区	主な活動分野
Angel Starway	天白区	子どもの健全育成
こねくと	守山区	学術・文化・芸術・スポーツ
メンタルぶらす協会Reforest	中区	保健・医療・福祉
あおぞら支援	昭和区	保健・医療・福祉
タンポポ	名東区	保健・医療・福祉
日本みらい開拓機構	中区	経済活動
まごころ	中区	保健・医療・福祉
かぜのこ	天白区	子どもの健全育成
ディスレクシア協会名古屋	昭和区	子どもの健全育成

8月末現在の所管法人数

★ 認証法人数：871法人 認定法人数：30法人 特例認定法人数：2法人

ふるさとチョイスGCF®

ガバメントクラウドファンディングに挑戦中

#

キーワード

NPO、まちづくり、子ども・教育、福祉・障がい、ジェンダー、
人権、貧困、自然・環境、国際協力、SDGs、スポーツ、なごや『ふるさとNPOセレクト』
NPOを選ぶ! → 応援する!

目標金額

1法人 50,000~250,000円
総額3,500,000円

受付期間

2024年 9月26日から
12月24日まで

ご寄附の使い道

「NPO法人は応援したいけど、何をやっているんだろう?」という方に朗報です!ふるさと納税で、エントリーした15法人の事業を支援することができます。応援したいNPO法人を選んでみましょう!

寄附の方法

ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」のガバメントクラウドファンディング®のプロジェクトページから、寄附金額等を入力後、アンケートフォームで寄附先のNPO法人を選択してください。

【制度の概要】

- 指定したNPO法人への寄附金は、寄附金額の70%を上限に市から補助金として交付します。
- 寄附金額の30%及びNPO法人の目標金額を超過した金額については、市のNPO法人を支援する各種事業に活用します。

NPO法人やプロジェクトの詳細は、
当センター HPからご確認ください。

お申込みはインターネットが便利! ふるさとチョイスガバメントクラウドファンディングへ

URL <https://www.furusato-tax.jp/gcf/3303>

なごや 市民活動通信



2024
11・12月号
No.114
無料

知ってみよう やってみよう
ボランティア

ボランティアマッチングイベント

ぼらマッチ!

なごや

2024

参加費
無料



二角 智美さん



前田 大樹さん



鈴木 治男さん



近藤 京子さん

「ボランティアをやってみようかな？」
ボランティアをしたい人と募集している
団体・施設とのマッチングイベントです。

★日時: 12月7日(土) 12:30~16:30 ※12:00~受付(アガルスタワー 10階)

★場所: 愛知学院大学 名城公園キャンパス アガルスタワー

名古屋市北区名城3丁目1-1(地下鉄名城線「名城公園」駅2番出口から徒歩1分)



36団体が
出展予定

●ぼらトーク!

| アガルスタワー10階 アガルスホール | 12:30~14:00 |
社会貢献・ボランティア活動をしている人たちの話を聞いて
みよう!

●話し手 ※話し手は変更になる場合があります

近藤 京子(地域ボランティアかがやき)

鈴木 治男((株)デンソー 総務部SR室 社会貢献推進課)

二角 智美(NPO法人イカオ・アコ)

前田 大樹(愛知学院大学AGUボランティアセンター)

●進行

秋田 有加里(愛知淑徳大学 コミュニティ・コラボレーションセンター)

●ボランティア入門講座

| アガルスタワー10階 | 14:30~、15:30~(2回開催) |
ボランティアの基礎や活動の探し方をご案内します

●団体・施設ブース

| アガルスタワー6階・10階 | 14:00~16:30 |
ボランティアを募集している団体・施設の方と話そう

●体験コーナー

| アガルスタワー6階・10階 | 14:00~16:30 |
いろいろな活動を体験してみよう

●個別相談コーナー

| アガルスタワー10階 | 14:00~16:30 |
ボランティアコーディネーターがお待ちしています

●学生向けおしゃべりコーナー

| アガルスタワー10階 | 14:00~16:30 |
ボランティアをしている大学生に相談できます

【主催】名古屋市・名古屋市社会福祉協議会 【企画・運営】ボランティア活動の促進協働会議
愛知学院大学(AGUボランティアセンター、社会連携センター)愛知淑徳大学(学生団体らぶ・てん)、コミュニティ・コラボレーションセンター)、愛知大学(愛大
ささしまエリマネ委員会、Aivo、ボランティアセンター)、(株)デンソー、NPO法人名古屋NGOセンター、名古屋学院大学 社会連携センター、名古屋市、(社福)
名古屋市社会福祉協議会、名古屋市青少年交流プラザユースクエア、名古屋市立大学、名古屋ボランティアサークルすずめ、NPO法人ボラみみより情報局、
名城大学(学務センター、ボランティア協議会)(50音順)

※この冊子は、「なごや市民活動通信」と、「未来をつむぐライフマガジン『ボラみみ』」の合冊です。

■発行日: 2024年11月1日

●「なごや市民活動通信」のお問い合わせ

●「ボラみみ」のお問い合わせ

■発行部数: 9000部

名古屋市市民活動推進センター TEL 052-228-8039

特定非営利活動法人ボラみみより情報局 TEL 052-228-7824

印刷: 愛源株式会社 ©名古屋市市民活動推進センター 2024 禁・無断転載